



7/29 あま〜い蜂蜜づくりを体験

太陽ビル（南1西4）の屋上の養蜂場ようほうじょうで夏休みミツバチ体験が行われ、資生館小学校の4～6年生の児童など18人が参加しました。これは、都心部の屋上緑化活動や札幌産蜂蜜を使った商品づくりなどを進めているサッポロ・ミツバチ・プロジェクトの協力により実施されました。

子どもたちは養蜂家の説明を受けながら無数のミツバチがいる巣箱を観察したり、巣を遠心分離器に掛けて採蜜を体験したりした後、ミツバチに関するクイズに挑戦し、知識を深めていました。

▼力いっぱい回します！



▲巣箱を取り出しじっくり観察



7/20 40年の歴史に幕

幌平橋付近から一条大橋までの豊平川流域において第40回サッポロ豊平川イカダ下り大会が行われました。1975年に12チーム42人が参加して始まり、札幌の夏の風物詩として市民に愛されてきたこの大会も今回で最後となりました。

好天に恵まれた中、イカダ下り56チーム、チューブ下り26人の総勢244人の参加者は、工夫を凝らした衣装や色とりどりに飾り付けたイカダで登場。段差や急流に悪戦苦闘しながら川を下る姿に、河川敷に集まった観客から大きな拍手や歓声を送られていました。



▲力を合わせて段差をクリア！見せ場です！

7/31 夏を満喫！サマーフェスタ

市立札幌大通高等学校（北2西11）グラウンドにおいて地域連携事業サマーフェスタが開催され、親子連れや児童など486人が参加しました。

会場には、水を使った遊びのコーナーやキッズドライブなどの身体を使ったゲームコーナーなど子どもたちを喜ばせる楽しい遊びが用意され、学生や地域のボランティアなど129人が運営に当たりました。

現在開催中の札幌国際芸術祭2014にちなんで「みんなで虹をつくろう」と題し、来場した子どもたちに手形を取ってもらい、虹を形作る、というコーナーも企画され、イベントの最後には見事に作品が完成しました。



▲この日は真夏日。水遊びコーナーは大人気！



▲子どもたちの協力で虹が出来上がりました



▲暑くても子どもたちは元気です

8/4 子どもたちの笑顔がいっぱい

旭山公園通地区センター（南9西18）において親子で集まろう！ちびっこサマーランドが開催され、親子連れや児童など約300人が参加しました。

子どもたちは、屋内外に用意された昔あそびや紙のプール、シャボン玉やヨーヨー釣りなどのさまざまな遊びのコーナーを楽しみながら、運営に当たった地元住民や学生などとの交流も深めていました。



▲いろいろな遊びをみんなで楽しみました！